

大型商業施設で自衛隊をPR 「イオン新発田店」で広報活動



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）、広報室（室長 1陸尉 鈴木勝太）は7月24日（土）25日（日）の2日間、新発田市の大型商業施設「イオン新発田店」において広報活動を実施しました。

当日は気温30度を超える猛暑にもかかわらず多数の子供連れを含む来場者が訪れ、賑わいました。会場では第30普通科連隊（連隊長 1陸佐 遠藤祐一郎）支援の下、車両展示コーナー（高機動車、軽装甲機動車、偵察用オートバイ）、広報室と新発田地域事務所の広報ブース（ガラポン、射的、制服の試着、自衛隊の紹介、アンケート）が開設され、来場者は高機動車や偵察用オートバイにまたがり記念写真を撮ったり、射的やガラポン抽選会の景品に笑顔を見せていました。また25日（日）には、航空自衛隊新潟救難隊（隊長 2空佐 小澤昇）が広報ブースを設け、車両、装備品の展示や現役パイロットとの記念撮影など行い会場を盛り上げました。来場者は実際に救助活動の際に使用される装備品の説明を興味深そうに聞いたり、パイロットと記念撮影をするなどイベントを大いに楽しんでいました。



来場者からは「バイクが格好良かった」「どうしたら航空機のパイロットになれるのか」「敬礼のやり方を教えてほしい」等の声を聞くことができました。また、「イオン新発田店」の協力により店内にイベントチラシの表示、店内放送での呼びかけもあり、来場者は終始途切れることなく会場を訪れ、広報活動の効果は非常に高く十分な成果を得られたものとなりました。

新潟地本は今後も商業施設等での広報活動を積極的に行い、地域住民に自衛隊への理解をより深めて行くとともに、親しみ易い自衛隊のイメージの醸成に努めていきます。

